



令和6年（2024年）9月30日

学校の森再生プロジェクト～大江小学校における緑の授業～

学校の敷地内には多くの樹木が配置され、地域の緑を保全する上で重要な役割を担う一方で、大径木化、過密化等の問題に直面しています。

そこで学校樹木適正化のため、病害が発生している大江小学校の樹木に樹勢回復に必要な対策等とあわせて、児童と一緒に学校樹木について考える出前授業を実施しますので、下記のとおりお知らせいたします。

- 1 日 時 令和6年（2024年）10月7日（月）13時55分～14時40分
- 2 場 所 熊本市立大江小学校
- 3 対象学年 3年生児童 104名
- 4 授業内容 講師：樹木医（有限会社生垣屋 今村能子氏、今村順次氏）
【導入】シンボルツリー「大エノキ」のこれまでについて
【展開】平成27年（2015年）に大エノキが倒木した原因
大エノキをつなげていくための取組
〔現地〕樹木観察
【まとめ】振り返り
- 5 取材に当たっての留意点
取材を希望される方は、10月4日（金）の正午までに下記問い合わせ先までご連絡ください。



R5年度 出前授業の様子
（田迎西小学校当時4年）



R5年度 樹木観察の様子
（白川小学校当時4年生）

【お問い合わせ先】

みどり公園課

電話：328-2409

担当：課長 田尻（たじり）

副課長 小林（こばやし）

技術主幹 源（みなもと）